

令和4年度

病院事業会計補正予算書  
(第4号)

京都府京丹後市



令和4年度京丹後市病院事業会計補正予算（第4号）

（総則）

第1条 令和4年度京丹後市病院事業会計の補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（収益的支出）

第2条 令和4年度京丹後市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支 出		
第1款 弥栄病院事業費用	4,419,792千円	18,000千円	4,437,792千円
第1項 医業費用	4,217,159千円	18,000千円	4,235,159千円
第2款 久美浜病院事業費用	3,083,025千円	23,150千円	3,106,175千円
第1項 医業費用	2,933,050千円	23,000千円	2,956,050千円
第3項 訪問看護事業費用	67,110千円	150千円	67,260千円
合 計	7,502,817千円	41,150千円	7,543,967千円

（資本的収入及び支出）

第3条 資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入		
第1款 弥栄病院資本的収入	409,607千円	31,570千円	441,177千円
第6項 補助金	0千円	31,570千円	31,570千円
合 計	975,883千円	31,570千円	1,007,453千円
支 出			
第1款 弥栄病院資本的支出	536,478千円	31,570千円	568,048千円
第1項 建設改良費	235,177千円	31,570千円	266,747千円
合 計	1,215,751千円	31,570千円	1,247,321千円

（議会の議決を経なければ流用することができない経費）

第4条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
1 弥栄病院事業			
(1) 職員給与費	2,468,661千円	0千円	2,468,661千円
2 久美浜病院事業			
(1) 職員給与費	1,923,902千円	0千円	1,923,902千円

（重要な資産の取得及び処分）

第5条 予算第10条に定めた資産を次のとおり追加する。

- 1 弥栄病院事業  
取得する資産

種 類	名 称	数 量
器械及び備品	超音波診断装置	一式

令和4年11月29日提出

令和4年度京丹後市病院事業会計補正予算(第4号)実施計画  
収益の支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 弥栄病院 事業費用	1 医業費用		4,419,792	18,000	4,437,792	
		3 経費	4,217,159	18,000	4,235,159	
			592,459	18,000	610,459	
2 久美浜病院 事業費用	1 医業費用		3,083,025	23,150	3,106,175	
		3 経費	2,933,050	23,000	2,956,050	
			590,883	23,000	613,883	
	3 訪問看護事業費用		67,110	150	67,260	
		3 経費	2,593	150	2,743	
合 計		7,502,817	41,150	7,543,967		

資本的收入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 弥栄病院 資本的收入	6 補助金		409,607	31,570	441,177	
			0	31,570	31,570	
		2 府補助金	0	31,570	31,570	
合 計		975,883	31,570	1,007,453		

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 弥栄病院 資本的支出	1 建設改良費		536,478	31,570	568,048	
			235,177	31,570	266,747	
		4 器械及び備品購入費	109,886	31,570	141,456	
合 計		1,215,751	31,570	1,247,321		



令和4年度京丹後市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

1 当年度純利益 (△は損失)	△ 250,567
2 減価償却費	563,327
3 固定資産除去費	3,000
4 貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,000
5 賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,280
6 法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	601
7 長期前受金戻入額等 (△)	△ 284,476
8 長期貸付金返還免除	6,600
9 受取利息・配当金 (△)	△ 7
10 支払利息及び企業債取扱諸費	51,722
11 リース資産移行処理に伴う損益 (△は益)	0
12 固定資産売却益(損) (△は益)	0
13 未収金の増減額 (△は増加)	0
14 未払金の増減額 (△は減少)	0
15 たな卸資産の増減額 (△は増加)	0
16 前払費用の増減額 (△は増加)	0
17 前払金の増減額 (△は増加)	0
18 前受金の増減額 (△は減少)	0
19 預り金の増減額 (△は減少)	0
20 その他流動資産の増減額 (△は増加)	0
21 長期前払消費税の増減額 (△は増加)	△ 11,948
22 その他流動負債の増減額 (△は減少)	0
小計	84,532
23 利息及び配当金の受取額	7
24 利息の支払額 (△)	△ 51,722
業務活動によるキャッシュ・フロー	32,817

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

1 有形固定資産の取得による支出	△ 599,934
2 有形固定資産の売却による収入	0
3 無形固定資産の取得による支出	0
4 無形固定資産の売却による収入	0
5 補助金等による収入	71,570
6 補助金の返還	0
7 補償金による収入	0
8 寄附金による収入	0
9 負担金による収入	0
10 一般会計繰入金による収入	24,385
11 長期貸付金による支出	△ 17,760
12 長期貸付金の回収による収入	1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 520,239

III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 一時借入金の借入による収入	890,000
2 一時借入金の返済による支出	△ 760,000
3 建設改良に係る企業債による収入	567,900
4 建設改良に係る企業債の償還による支出	△ 539,980
5 その他の企業債による収入	30,800
6 その他の企業債の償還による支出	△ 26,266
7 リース債務の支払いによる支出	△ 9,291
8 他会計等からの出資による収入	342,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>495,261</u>
IV 資金に係る換算差額	0
V 資金増減額(△は減少)	7,839
VI 資金期首残高	<u>157,213</u>
VII 資金期末残高	165,052

令和4年度京丹後市病院事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

(単位:千円)

資産の部

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		511,889	
	ロ 建物	10,205,700		
	減価償却累計額	△ 4,930,265	5,275,435	
	ハ 構築物	709,490		
	減価償却累計額	△ 380,168	329,322	
	ニ 器械備品	5,194,966		
	減価償却累計額	△ 3,922,845	1,272,121	
	ホ 車両	61,715		
	減価償却累計額	△ 53,679	8,036	
	ヘ リース資産	60,458		
	減価償却累計額	△ 44,922	15,536	
	ト その他有形固定資産		0	
	チ 建設仮勘定		0	
	有形固定資産合計			7,412,339
(2)	無形固定資産			
	イ 電話加入権		523	
	ロ ソフトウェア		0	
	ハ その他無形固定資産		985	
	無形固定資産合計			1,508
(3)	投資その他の資産			
	イ 長期貸付金		59,121	
	ロ 長期前払消費税		383,602	
	投資合計			442,723
	固定資産合計			7,856,570
2	流動資産			
(1)	現金・預金			165,052
(2)	未収金		1,041,297	
	貸倒引当金		△ 41,334	999,963
(3)	貯蔵品			23,027
(4)	その他流動資産			66
	流動資産合計			1,188,108
	資産合計			9,044,678

(単位:千円)

## 負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	6,173,339		
ロ	その他の企業債	151,071		
	企業債合計		6,324,410	
(2)	リース債務		0	
	固定負債合計			6,324,410
4	流動負債			
(1)	一時借入金		890,000	
(2)	企業債			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債	502,011		
ロ	その他の企業債	23,106		
	企業債合計		525,117	
(3)	リース債務		5,348	
(4)	未払金		242,875	
(5)	引当金			
イ	賞与引当金	198,412		
ロ	法定福利引当金	37,643		
	引当金合計		236,055	
(6)	その他流動負債		14,896	
	流動負債合計			1,914,291
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
イ	受贈財産評価額	66,031		
ロ	寄附金	21,210		
ハ	他会計負担金	2,826,472		
ニ	補助金	1,638,454		
	長期前受金合計		4,552,167	
(2)	長期前受金収益化累計額			
イ	受贈財産評価額	△ 54,537		
ロ	寄附金	△ 1,997		
ハ	他会計負担金	△ 3,224,740		
ニ	補助金	△ 1,099,909		
	収益化累計額合計		△ 4,381,183	
	繰延収益合計			170,984
	負債合計			8,409,685

## 資本の部

6	資本金			
(1)	資本金			
イ	固有資本金		28,065	
ロ	出資金		1,365,959	
ハ	組入資本金		397,421	
	資本金合計			1,791,445
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
イ	受贈財産評価額	51,061		
ロ	寄附金	8,075		
ハ	他会計負担金	1,816,541		
ニ	補助金	393,359		
ホ	その他資本剰余金	138,162		
	資本剰余金合計		2,407,198	
(2)	欠損金			
イ	減債積立金	0		
ロ	当年度未処理欠損金	3,563,650		
	欠損金合計		3,563,650	
	剰余金合計			△ 1,156,452
	資本合計			634,993
	負債・資本合計			9,044,678

## I. 重要な会計方針

### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 10～60年

車両 4～6年

器械備品 3～15年

#### (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

下水道加入分担金 15年

ソフトウェア 5年

#### (3) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法による。

### 3 引当金の計上方法

#### (1) 退職給付引当金

本市は、京都府市町村職員退職手当組合に加入しており、病院事業会計は、当該組合に一般負担金を拠出しているため、病院事業会計においては退職給付引当金を計上せず、一般負担金拠出時に費用処理を行っている。

#### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

### 4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II. 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

### 1 重要な非資金取引

該当事項なし

## III. 予定貸借対照表等関連

### 1 担保に供している資産及びこれに対応する債務

該当事項なし

### 2 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は3,717,813千円である。

### 3 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

該当事項なし

### 4 引当金の取崩し

#### (1) 賞与引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当及び勤勉手当として549,415千円を支給するため、賞与引当金194,132千円を取り崩す。

#### (2) 法定福利費引当金の取崩し

令和4年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費102,741千円を支給するため、法定福利費引当金37,042千円を取り崩す。

## IV. セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

病院事業会計は、弥栄病院事業及び久美浜病院事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、弥栄病院事業及び久美浜病院事業の2つを報告セグメントとしてしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
弥栄病院事業	診療業務、訪問看護業務
久美浜病院事業	診療業務、訪問看護業務、通所リハビリテーション業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

（単位：千円）

区 分	弥栄病院事業	久美浜病院事業	合計
医業収益	3,374,506	2,590,776	5,965,282
医業費用	4,235,159	2,956,050	7,191,209
医業損益	△ 860,653	△ 365,274	△ 1,225,927
経常損益	△ 286,219	△ 27,233	△ 313,452
セグメント資産	6,561,180	2,483,498	9,044,678
セグメント負債	6,516,819	1,892,866	8,409,685
その他の項目			
他会計繰入金	508,259	402,658	910,917
減価償却費	428,306	135,021	563,327
特別利益	8,727	60,758	69,485
特別損失	3,300	3,300	6,600
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	242,740	351,425	594,165

V. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは、下記の金額である。

（単位：千円）

短期リース債務	5,348
長期リース債務	0
計	5,348



令和4年度京丹後市病院事業会計補正予算(第4号)説明書

収 益 の 支 出

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 弥栄病院 事業費用			4,419,792	18,000	4,437,792
	1 医業費用		4,217,159	18,000	4,235,159
		3 経費	592,459	18,000	610,459
2 久美浜病院 事業費用			3,083,025	23,150	3,106,175
	1 医業費用		2,933,050	23,000	2,956,050
		3 経費	590,883	23,000	613,883
	3 訪問看護事業費用		67,110	150	67,260
		3 経費	2,593	150	2,743
合 計			7,502,817	41,150	7,543,967

資 本 の 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 弥栄病院 資本の収入			409,607	31,570	441,177
	6 補助金		0	31,570	31,570
		2 府補助金	0	31,570	31,570
合 計			975,883	31,570	1,007,453

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 弥栄病院 資本の支出			536,478	31,570	568,048
	1 建設改良費		235,177	31,570	266,747
		4 器械及び備品購入費	109,886	31,570	141,456
合 計			1,215,751	31,570	1,247,321

(単位:千円)

節		説明
区分	金額	
7 光熱水費	15,000	電気料金 15,000
8 燃料費	3,000	冷暖房給湯用重油、給食室等プロパンガス、公用車燃料代 3,000
7 光熱水費	14,000	電気料金 14,000
8 燃料費	9,000	冷暖房給湯用重油、給食室等プロパンガス、公用車燃料代 9,000
8 燃料費	150	訪問看護車燃料代 150

(単位:千円)

節		説明
区分	金額	
1 府補助金	31,570	京都府周産期医療ネットワーク整備補助金 31,570

(単位:千円)

節		説明
区分	金額	
1 器械及び備品購入費	31,570	京都府周産期医療ネットワークシステム 31,570